



ワーキングペーパー・ ディスカッションペーパーの収集と メタデータ

～包括的利用許諾によるコンテンツ収集戦略～

一橋大学学術・図書部学術システム課
主査(コンテンツ主担当)

高橋 菜奈子

本日のアウトライン

- HERMES-IR紹介
- ワーキングペーパー（WP）／ディスカッションペーパー（DP）の収集
- WP／DPのメタデータ
- まとめ

HERMES-IR紹介

一橋大学の構成

- 人文・社会科学系小規模大学
- 教員数412人 大学院生数2,046人
- 6研究科(商・経・法・社会・言語社会・国際企業)
- 経済研究所(2研究センター・1機構)
- 4研究センター・7研究科内センター
- 4つのCOEと2つのG-COEを獲得している研究大学

HERMES-IRの概況

- CSI委託事業により、平成19年5月1日公開
 - HDA(一橋デジタルアーカイブス)を継承
- HERMES-IRのコンテンツ
 - 一橋大学の構成員の論文・研究報告書
 - 一橋大学の刊行物 Research & Education Resources
<http://hermes-ir.lib.hit-u.ac.jp/rs/>
 - 一橋大学所蔵のコレクション Special Collections
<http://hermes-ir.lib.hit-u.ac.jp/da/>

Stacked bar chart showing the number of publications by month from May 2007 to March 2009. The chart displays a steady increase in total publications over time, with a significant jump in early 2009. The legend identifies eight categories of publications:

- Research Paper (研究報告書)
- Technical Report (ワーキングペーパー)
- Book (図書)
- Presentation (会議発表用資料)
- Conference Paper (会議発表論文)
- Thesis or Dissertation (学位論文)
- Article (書評)
- Journal Article (学術雑誌論文)
- Departmental Bulletin Paper (紀要論文)

The Y-axis represents the number of publications, ranging from 11,000 to 15,000. The X-axis represents the months from May 2007 to March 2009. The total number of publications for each month is labeled on the right side of the chart.

Month	Total Publications
2007年5月	1164
2007年6月	1164
2007年7月	1164
2007年8月	1202
2007年9月	1264
2007年10月	1269
2007年11月	1271
2007年12月	1300
2008年1月	1302
2008年2月	1303
2008年3月	1313
2008年4月	1349
2008年5月	1352
2008年6月	1355
2008年7月	1357
2008年8月	1362
2008年9月	1365
2008年10月	1399
2008年11月	1402
2008年12月	1411
2009年1月	1442
2009年2月	1462
2009年3月	1471

コンテンツ種類別の進捗状況

コンテンツの種類	遡及的登録	新規発行
紀要論文	H19- 個別に著作権処理中 (本文公開率48.2%)	H15- ほぼすべて包括許諾済
ワーキングペーパー・ ディスカッションペーパー	H20 包括許諾で遡及完了	H20 ほぼすべて包括許諾済
研究会刊行物	H19-包括許諾時に依頼	H19- 包括許諾で収集 H21- 新規雑誌を開拓中
科学研究費補助金報告書	H19- 過去2年分依頼済	H21- 当面、個別依頼 全点登録の是非を検討中
雑誌掲載論文(英語)	H19- Webのリストから依頼済	H21- 研究者データベースの 活用を検討中
雑誌掲載論文(日本語)	H21- 研究者DBリストから依頼中 H20 出版社版OKの雑誌は依頼済	
学位論文・ 博士課程単位取得論文	H19- 個別に依頼・著作権処理	H19 提出時に研究科事務室 で全員の登録意思確認

→新規に発生するコンテンツをまとめて登録できる仕組みの整備

包括的利用許諾

- 初期コンテンツ収集の基本戦略
- 学内紀要類の包括的利用許諾に関する取扱要領の整備
 - 著作権が編集・発行団体に帰属もしくは機関リポジトリでの公開が著作権者から委譲されている
 - 本文ファイルの電子的な提供
 - http://hermes-ir.lib.hit-u.ac.jp/ir/pdf/terms_DBP.pdf
- 包括的利用許諾書の整備
 - http://hermes-ir.lib.hit-u.ac.jp/ir/format/format_DBP.doc

ワーキングペーパー・ ディスカッションペーパーの 収集

WP/DPとは？

- 雑誌論文掲載までの間の研究中間生産物
- 口頭発表資料等と異なり、論文形式
- 発表してコメントをもらうことで、内容の改変をしていく研究試論

→社会科学系に特有の学術コミュニケーションに
不可欠なコンテンツ

★ 研究者は多くのコメントをもらいたいはず！
→IRで“発信支援”するのに適している

収集作戦1: スタッフを味方に！

- 状況調査
 - 学内でのWP／DPの発行状況を調査
 - 経済・商学系の部局・研究プロジェクトで発行
- 交渉
 - 各研究科・COE等の研究プロジェクトのスタッフと個別に交渉
 - 研究科長・研究プロジェクト代表者・教授会の上承を得てもらう

許諾パターンの選択

- 全点を登録できる場合
 - WP/DP作成の規定等にHERMES-IRへの登録を明記してもらった上で各研究科・COEの代表者と**包括的利用許諾**を結ぶ。
- 全点を登録できない場合
 - WP/DP作成時に個別に著者から許諾確認をしてもらい、利用許諾書を添えてファイルを送付してもらう。

→多くの部局が包括的利用許諾を選択

作戦2: WP/DP発行業務は楽になる？

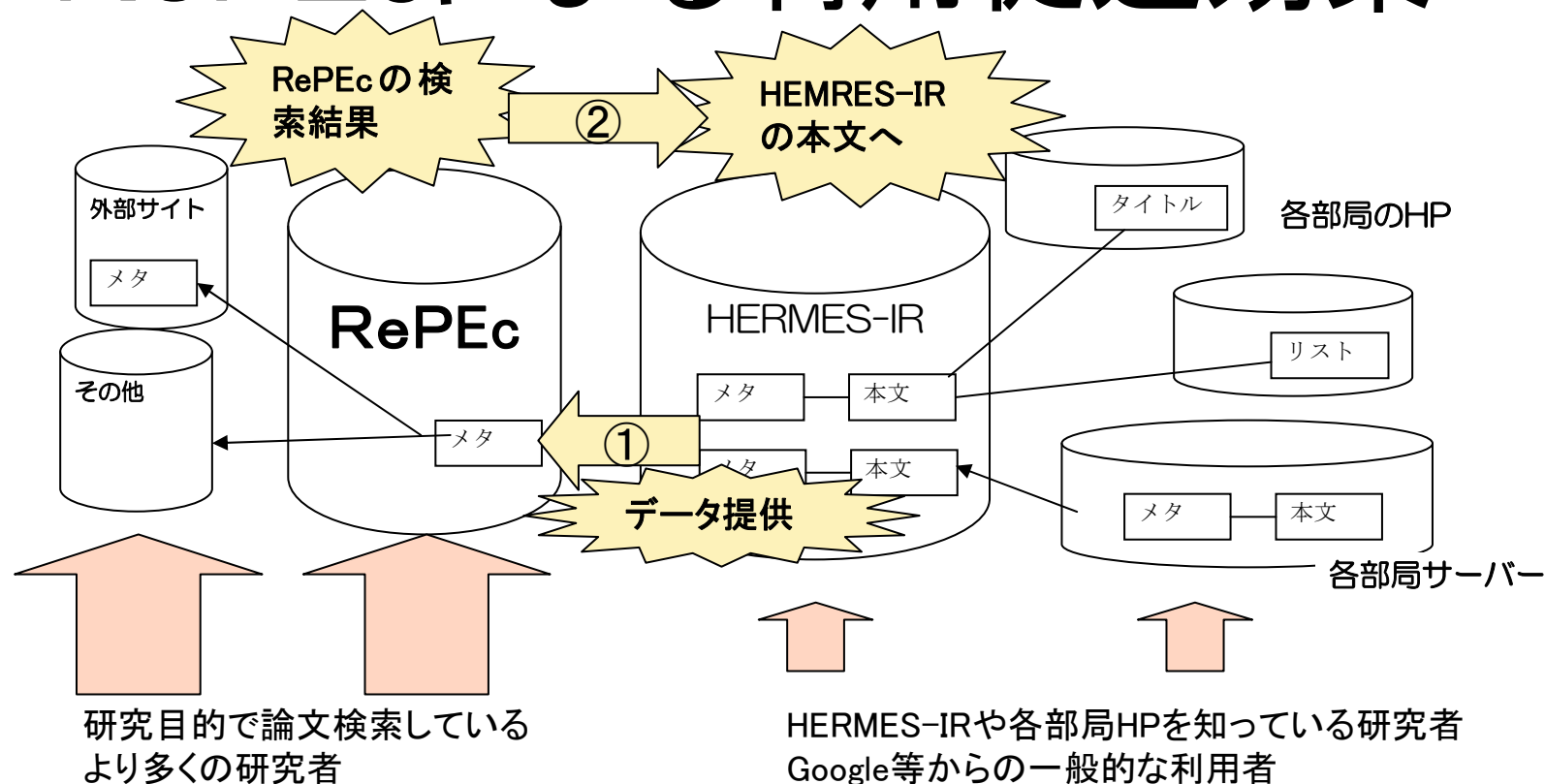
- 本文ファイルをHERMES-IRで管理
 - 部局ウェブサイトからはHERMES-IRの該当WP/DPの全件リストにリンクする
部局でウェブへのアップ不要
 - 部局ウェブサイト論文リストを載せ、リンク先をHERMES-IRとする
部局ウェブサイトは現状維持
ファイル管理なし
- 本文ファイルを部局ウェブサイトで管理
 - 部局ウェブサイトで公開したものと同一ファイルをコピーしてHERMES-IRに登録
部局側は現状維持

作戦3: RePEcへのデータ提供で 関心を呼ぶ！

- **RePEc**(Research Papers in Economics)とは？
 - 1993年にWorking Papers in Economics (WoPEc)として創始されたプレプリントサーバー。
 - ワーキング・ペーパー、雑誌記事・論文などの全文が利用できるものを多数収録したプレプリントサーバー
 - <http://repec.org/>
 - 経済学分野では認知度の高いデータベース。

↓
- RePEcへのデータ提供を希望する部局あり

RePEcによる利用促進効果



RePEcを検索した研究者がHERMES-IR登録論文にアクセスする可能性アップ！

RePEcデータ提供説明会の実施

- 図書館広報誌BELLでの広報
 - <http://www.lib.hit-u.ac.jp/pr/bell/pdf/bellno60.pdf>
- WP/DPを発行している部局のスタッフに参加を呼びかけ
 - ほぼすべての部局から参加者あり
- 申請書の整備
 - 提供可否は部局・プロジェクトからの申請制
 - <http://hermes-ir.lib.hit-u.ac.jp/ir/format/repec.doc>

WP/DPの許諾状況

種別		許諾状況		データ管理		RePEc データ提供	
研究科	2	包括許諾	13	部局サイトに PDFなし	3	提供 可	10
研究所	1	個別許諾	2	部局サイトの PDFをコピー	11	15部局・プロジェクトと交渉成立！	
COE・G-COE	5			ウェブサイトな し	1		
センター	4						
研究プロジェクト	2						
プログラム	1						

ワーキングペーパー・ ディスカッションペーパーの メタデータ

WP/DP登録の問題点

- WP/DPは、発表してコメントをもらうことで、内容の改変をしていく中間生産物
 - 内容の差替えの希望がある
 - 雑誌に掲載されると取り下げ希望がある

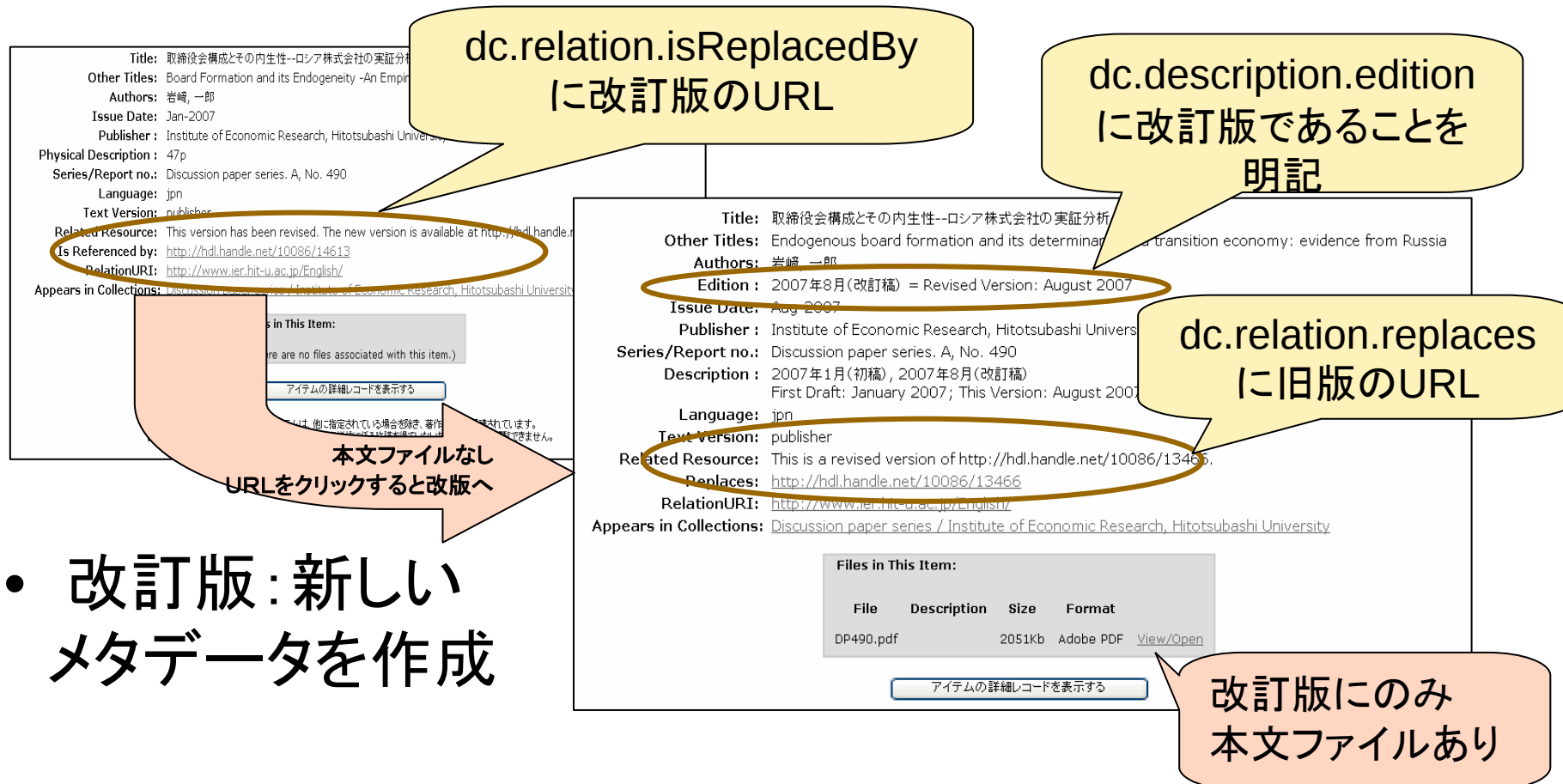
→バージョン管理できるメタデータの工夫へ

WP/DPのバージョン管理

- 大原則：ファイルの差し替えは行わない。
改版の履歴を残す
- 方法：
 - 旧版とは別に新版のメタデータを作成し、両者をrelationでリンクする。旧版の本文データは取り下げ、メタデータはそのまま公開する。
 - ちなみに、WP/DP以外の場合は、未修正のファイルの下に正誤表のファイルを添付する。

本文ファイル差替え処理

- 旧版: 本文ファイルのみ削除
メタデータに改訂版へのリンクを記述



RePEcへの差替え・取下げの反映

- 次回クローリングの際に反映。
 - 取下げたメタデータの修正。
 - 差替えの場合は旧版のメタデータの修正と改訂版のメタデータの登録。
- そもそも本文ファイルはRePEcにはハーベストされていないので、メタデータの反映のみ。

まとめ

持続可能な機関リポジトリを
目指して

WP/DP収集の意義(1)

- WP/DPの多くが**包括的利用許諾**
 - 紀要の包括的利用許諾は平成15年度から着手
 - 現在発行されている紀要雑誌はほぼすべて包括的利用許諾済

	平成19年度以降 (HERMES-IR)	平成16年度以前 (HDA)
紀要・年報	7	15
WP/DP	15	0
研究会刊行物	2	0

→IRコンテンツの持続的増加の仕組みを確立

WP/DP収集の意義(2)

- 本文ファイルを部局ウェブサイトにつかない
WP/DPの登場
- HERMES-IRからRePEcへのデータ提供

→HERMES-IRは学内で**不可欠な存在に！**
(≡学内予算の継続性)
ただし、ファイル管理の義務も発生

一橋大学機関リポジトリ

HERMES-IR



HERMES-IRは
持続可能な
人文・社会系大学のリポジトリを
目指しています！